

事 務 連 絡
令和 年 月 日

〇〇教育事務所指導室長 様
又は 子どもと親のサポートセンター支援事業部長 様
(●●市町村教育委員会
又は 千葉県教育庁〇〇課
又は 総務部学事課 経由)

〇〇立〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇
(公印省略)

スクールロイヤー活用事業申請書 (依頼)

このことについて、下記の状況により、スクールロイヤー事業の活用を依頼いたします。

記

1 スクールロイヤー事業の活用を希望する理由
(事案の概要、児童生徒や教職員の状況など)

(特に助言を求める事項等)

2 希望する活用形態 (当てはまる方を○で囲む)

- (1) 法律相談
 () 電話相談 (30分間) () 弁護士事務所での対面相談 (30分間)
 () オンライン相談 (30分間)
 (2) 講演会 ()

 確認欄 (該当するものの番号1つに○を付け必要事項を記入してください。)

確認者種別	確認者	確認日
1 市町村教育委員会欄	教育委員会	令和 年 月 日
2 千葉県教育委員会担当課	課	令和 年 月 日
3 総務部学事課	総務部学事課	令和 年 月 日

*既に同一事案にスクールロイヤー相談を実施しており、2回目以降の申請の場合は、別紙様式5の相談結果の報告の写しを添付すること。